



新年度が始まり1か月。新しいお友達の泣き声も聞こえなくなり、園庭あそびやお散歩を楽しんでいるようです。陽気も良く、外での活動がますます楽しくなりますが、大きなケガに繋がらないように小さなケガを体験しつつ、たっぷり身体を動かしたいと思います。

5月でも、こいのぼりを庭先に飾るお家は少なくなりましたが、園舎内の大きなこいのぼりに「保育園でも楽しく過ごせますように」と願いを込めています。 園長 清水節子



- 9日(火) 引き渡し訓練：全クラス対象  
11日(木) 歯科健診：全クラス対象  
13日(土) なかよし運動会：ゆり・すみれ・さくら組 ※雨天室内  
15日(月) 交通指導：ゆり・すみれ組  
16日(火) お話し会：ちゅーりっぷ組  
17日(水) お話し会：たんぽぽ組  
18日(木) 誕生会：ゆり・すみれ・さくら組  
+対象クラスのお誕生月の保護者の方  
19日(金) 水害訓練：全クラス対象  
内科健診：五歳  
22日(月) 食育指導：ゆり・すみれ組  
22日(月)～26日(金) 個人面談：ゆり組  
29日(金) 片山先生お話し会：ゆりすみれ組

※太字→保護者参加可能行事

### 水害訓練とは…

友愛保育園では避難訓練を始め退避訓練や水害訓練等様々な訓練を行っています。友愛保育園は浸水想定区域に指定されています。そのため、地震や台風等で川が氾濫した場合を想定し、高台に逃げる訓練を5月と10月に行っています。5月は保育園の2階に逃げる垂直避難訓練を行います。

### 5月5日はこどもの日！お母さんにありがとう！？

5月5日こどもの日は端午(たんご)の節句の日でもあります。子どもたちみんなが元気に育ち大きくなったことをお祝いする日です。元々は男の子の健やかな成長や幸せを祈ってお祝いする日でしたが、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」というお休みの日として決められてから端午の節句の日が、こどもの日にもなりました。子どものお祝いだけでなく、「お母さんに感謝する」という意味もあったのですね。

こどもの日といえば“こいのぼり”ですが、どうしてこいのぼりを飾るのでしょうか？

「鯉」というお魚は流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をのぼってしまう魚。そんなたくましい鯉のように子どもたちが元気に大きくなることをお願いする意味が込められています。ちなみに5色の吹流しは子どもの無事な成長を願って悪いものを追い払う意味が込められています。他にも、こども日には“子孫繁栄の縁起を担ぐ”とされる柏餅を食べたり、病気や悪いものを追い払ってくれるとされている菖蒲の葉を入れたお湯につかったり、かぶとを飾るという習慣があります。“こどもの日”をお子さんと楽しく過ごせるといいですね！！